東京薬科大学新聞

発行所
東京薬科大学新聞部
男子部
新宿区柏木2の600
電話(37)2311
代表人 阿井満一
女子部
台東区上野桜木町31
電話(82)4004
代表人 桧垣宏子

科学の真理をもとめて

第五回 東薬祭幕開く

高松繁臣 絵

薬学の啓蒙をめざし

新装なった女子部会場で

◇青葉に映る五月、学生全体の東薬祭、学術祭が十一、十二日の両日本学女子部校舎にて開催される。学術祭は我々学生の日頃の研究内容を一般に開放し市民に薬学浸透を目的としている学生全員の祭典である。本年は東薬祭も回を重ね第五回を迎え、回を追うに従い内容、展示方法に進歩の跡がうかがわれ、薬学を正しく理解して貰うように大いに期待されている。会場の女子部校舎の増築も完成され、学生ホール、教室、研究室などが新設され桁いも一変し全教室を開放し広く薬学を啓蒙する。

◇今般の東薬祭は例年のように演劇、音楽、舞踊などの文化的な催しものを出来るだけさけ、学術祭だけを行うことになった。全般的にみての学術部の展示内容は現在の薬学、薬業界の時代の流れを反映して各部とも睡眠薬、鎮静剤などに集中しているようだ。特にこの他、四階新講堂を会場とする写真、美術、書道、華道冬展などが行なわれる。又各学術部主催の学術映画「結核と睡眠」「強化麻酔と人工冬眠」「アナフラシキーとアレルギー」他二編、劇映画「青春の音」(まとかぐるーぷ)岩波映画数編を上映する。

◇なお、芸術の園は情操の花を培った美術部、華道部等による作品の展示は撩乱を極うことでしょう。従って、ここに展示される学問的研究結果等を一見すれば、本学に学ぶ若い世代が何を求め、平素何を考え、社会をいかに眺め、いかに批判しているかを理解し得るのであります。楽しい祭であります。

「東薬祭」学術における趣味とのかもしだす醍醐味を味得されることを切に望みます。

東薬祭運営委員長
桑原滋

さわやかな風が新緑の樹々にそよぎ明るく晴れた青空に真白

学校法人理事長
野沢清人

昨年四月一日ら実施された「医薬分業制度」は、牛の歩みのように遅々たるものであるが、漸次普及されつつあります。薬学、薬業界あげて、新医療費体系の完成に力を致すと共に、分業制度を推進し、国民大衆に分業の利点を、あくことなく、うむことなく周知徹底せしめることを、われわれに課せられた使命であり責務であると痛感するとき、「東薬祭」は、特に意義深く、一段と内容の充実を示すものと信じます。

人生は向上か退歩かの何れであります。年々歳々、いつも同じであることは、学生諸君の若さと向上心とのいさぎよしとしないところであります。

第五回「東薬祭」は風薫る五月十一、十二の両日、校舎の増築竣工せる本学女子部において男女子部合同一体のもとに開催されます。

今回の「東薬祭」は学術部各部が自主的に、それぞれ研究テーマを決定し、学生みずから研鑽した結果や、もろもろの文化活動によってかち得た成果を広く世間に公開展示し、深遠なる薬学が、また薬品が、いかに大衆の身近かにあるかを啓蒙し認識せしむると同時に、学外の方々と歓を共にして、その交流をはかり且つ東京薬科大学と実社会との連帯を強化せんとするものであります。

第五回東薬祭を迎えて

活動によってかち得た成果を広く世間に公開展示し、深遠なる薬学が、また薬品が、いかに大衆の身近かにあるかを啓蒙し認識せしむると同時に、学外の方々と歓を共にして、その交流をはかり且つ東京薬科大学と実社会との連帯を強化せんとするものであります。

「東薬祭」こそは、本学全学生の生活の整頓の時であり、日頃の研究活動の実態と成果について、江湖の批判を迎ぐ時であると共に、青春の意気と情熱とを傾けた全学生諸君の心

なぎれ雲が浮いている。爽快な五月だ。この絶好の季節に我々は本年度東薬祭の最初の催しとして全東薬生待望の学術祭を迎えた。運営委員会結成以来数月、限られた資金と時間とを最大限に活用して準備をして来た跡を顧ていさぎよく感無量である。今更言葉もない事ながら、

我々の日頃の研究活動の成果を内外に公開し薬学に対する一般の薬学に対する啓蒙を意図する学術祭また東薬祭として、之を通じて学生々活の進歩充実、参加者相互の親睦を期する有意義な祭典である。決して単なるお祭りさわぎに終るものでない。我々若人の「より良きものへ」の情熱と理想をかけた素晴しい東薬祭になるものと確信している。そしてこれが今後の薬学発展に少しでも役立つならばという六それた望みもなしとしないともあれ御援助下さった関係各位に心からの謝意を表するとともに、各方面の忌憚のない御批判を願って更に大なる飛躍を期しつつ挙げてこの好き日を祝おうではないか。

学生会々長に和田さん

望まれる学生の協力

私達の学生会が、予定よりも一週間近く遅れ乍ら、やっとここに新しい年を迎える事が出来ました。全くの白紙の状態からこの会を作り出した時の先輩の方々の苦心を考えれば、後に立った私達としても、更に充実したものに育てゆき、自分達の毎日の生活に密接した内容をもつものとして、強く進んでゆかなければと痛切に感じられます。

私達の周りには、解決しなければならない問題、皆が動けば少し

低調を伝えられた女子部学生会は、こきつけた運営の方針などを述べる立候補者の演説を講堂にぎっしりつめかけた学生が熱心な様子で聞いていた。翌二日昼休みに信任投票が行われたが、総投票数五六九(九九%)という良い成績であった。結果は

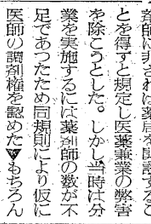
信任	五五七	九三
和田	五三一	三
篠田	五一八	一八
山口	三三	三

ここにやっと新しい役員の誕生を見たわけだが、選びつぱなしという無責任な態度でなくあくまでも学生の代表であることを認識して出来る限りの協力を要望する。又学生会がつぶれずにここまでやってこられたのは選挙管理委員の努力が大きかったことも見逃がされない。次に信任された各役員の今後の方針を紹介する。

会長に立つて

和田秋枝

山口陽子(2)の立候補により、やっと五月一日立会演説会にまで



女子部学生会があまりにも低調なので今年は薬連等を通じて外部との交流に力を注ぎ、それと共に学内の学生活動長の努力もしていきたいと思う。

さて今後一年間学内に於いては役員と一致協力して身近な問題から改善をし、学外に於てはまず薬連の改善と思っている。現在の薬連の低調の原因を探ってみると最大の原因は、薬学生がいかに入間的成長を望むかという問題を一般には考えていなかったからであろうと思われる。それに加えて委員会だけがあって、一般の活動は無といって差しつかえない程である。ここのところをよく考えて、互に懐く問題を語り合えるだけの実のある会にしたいと願うのである。こうしてこそ薬学の向上、その地位の向上もあるというものではなかろうか。

最後に一言「皆様の御協力を望む」と云いたい。「望む」のであって「願う」のではない。要するに薬学会が存在し、その地位を確保し、ひき上げてからだということを新入生と共に、特に上級生に考えていただきたいと思う。

薬連と共に

山口陽子

会長の補佐として学生会発展のために微力ではあるが一年間努力したいと思う。

学生会はこのような学生活の向上を目的として進まねばならない。しかし物事は一朝にして成りはしない。しかし物事は一朝にして成り様に、目的に向って今年も一歩一歩を進めねばならない。そしてこの一歩はしっかりと地についたものでなければならない。即ち委員のみの学生会でなく皆の学生会としての活動でなければならないと思う。従って一人でも多くの意見を反映させ、私達の身近な問題をとりあげるようにしなければならない。

地についた一歩を

篠田緑子

昨年来の校舎増築工事も日一日と完成に近ずいてゆく。これを喜ばぬものはいないだろう。増築のおかげで私達の環境も少しは良くなる事であろう。だが、決して充分とは云えない事も周知の事であるし、又、学生間の問題にしても種々あると思う。

薄暗い校舎内での沈滞しがちな毎日、このような生活はさっさと返上して、自ら明るい雰囲気をかもし出すような学生活をと望むのは誰しも当然のことであろう。

東北大学薬学部長に秋谷七郎氏就任

昨年、東北大学薬学部の新設が文部省より許可され教授陣、設備の整備中であったが今般薬学部長に秋谷七郎博士が就任された。秋谷博士は元本学女子部教授、東大教授を務め、昨年停年で東大を退いた。なお明治時代に東北帝大医学部付属薬専が設置されたが閉鎖され、今日に及んでいたが再び東北大学に薬学部が新設された訳である。付属薬専当時の出身者に東邦大学薬学部教授の清水勝太郎博士東北大学医学部付属病院薬局長高瀬豊吉博士などがおられる。

金沢大学薬学部全焼

去る五月午前五時三十分ごろ金沢市上堤場永町金大薬学部(薬学部長三浦孝次教授)の本館二階中央部から出火、薬化学研究室など六研究室四百三十坪を全焼した。研究資料、ペツクマンの分光光度計など器具をほとんど焼いた。

サンプル

人に深い敬意を表したい▼分業闘争の歴史は古い。分業は我国薬学が誕生して以来の悲願であり決して一朝一夕の産物ではない。また政府も早くから薬剤師の職域を認めていた。明治二十二年に制定された薬品取扱規則によれば薬剤師とは薬局を開設し医師の処方箋により薬品調合するものをいう。薬剤師に非ざれば薬局を開設することを得ると規定し医薬兼業の弊害を除こうとした。しかし当時は分業を実施するには薬剤師の数が不足であったため同規則により仮に医師の調剤権を認めた▼もちろん薬剤師は明治初期よりたえず一丸になって医薬分業期成に全力を注いできた。努力の甲斐あって明治三十四年には分業法案が帝国議会に上程されるに至ったが、薬剤師の数の不足を理由に葬り去られてしまった。しかし薬剤師も多数奮成されるにつれ分業促進運動も益々高まり、大正四年一月には丹羽藤吉郎博士の俗にいう「医師殺人論」がとびだし大騒動になった。その頃は、翌五年二月に再び分業案が国会に上程されるに時期もあったので、薬剤師、医師双方ともしのぎをけずったが、当の分業案は審議未了となってしまった▼時代は変って昭和二十五年一月GHQの衛生福祉部長サムズ准将は医薬関係者をあつめて「日本の医者は薬を売って生活している。医師の収入は診療技術に対する正当な評価の支払いであるべきだ」と勧告した▼この勧告が表面上の契機になって二十六年の第十国会で医薬三法改正法(医薬分業法)が成立し、実施の期日は三十年一月一日よりと定められたが、実施直前の二十九年十二月八日〝時期尚早〟の理由で分業延期法案が国会を通過、実施期日は三十一年四月一日からと改められた。そのうえ三十年八月には分業法の大幅改正が国会を通り事実上の骨抜分業になってしまった▼この改正では医師は理屈さえつけば薬剤師に全く調剤させなくてもすむようになり、医師は九つの例外規定により調剤できるようになった。たとえば患者が「薬をください」とか「処方箋をいりません」とか申出た場合、処方箋を患者に渡すとその効果がなくなる場合等々である▼ところがこの例外規定を医師は完全に利用している。ちなみにこの医院に行っても「お申出があれば今まで通り当院で薬を差上げます」と貼紙がしてある。また患者自体にしても当然のように医師から薬を受取っている。この状態をよく考え、さらに東薬祭を機に分業の意義を一般市民に認識させることも我々に課せられた問題であろう。

Cica
最古の伝統
最高の品質を誇る
試薬
関東化学
本社 東京都中央区日本橋本町3の7
電話 日本橋(24)代表5126-9-5120
草加工場 埼玉県・草加町電話草加179番

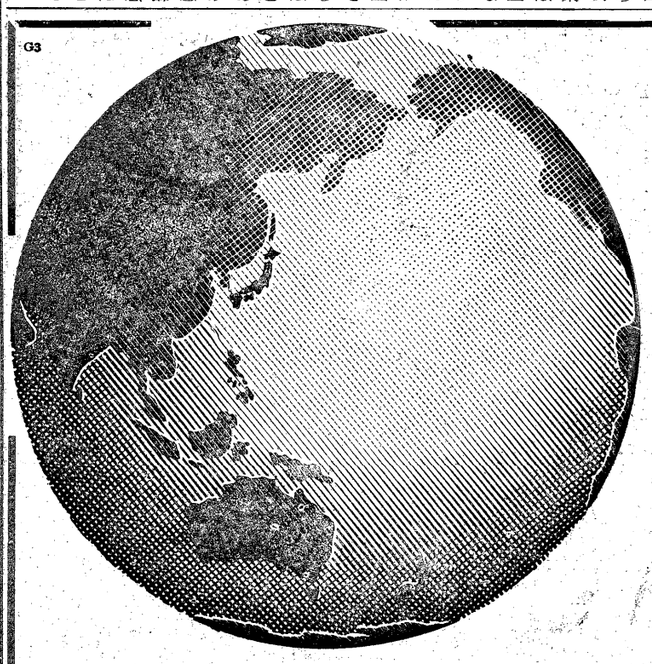
G3

生命(かぎ)は限りなく尊(とうと)いものです

そして、生命は常にみずみずしく、若々しくあらねばなりません。
「グルクロン酸」の合成と、その量産の成功は、私達の生命に変らぬ若さを與える希望に大きく近づいた、世界的な業績ということができます。
この成果を、グルクロン酸の製品「グロンサン」の海外輸出によって、今や全世界に呼びかけているのです。
グロンサンは何故海外にまで歓迎されているのでしょうか?

クロンサンの生いたち
グロンサンは肝臓内で生命の維持に缺くことのできない役割を果たしているグルクロン酸を、初めて化学的に合成した画期的な新薬です。
しかもグルクロン酸は全身の細胞組織に栄養を与え、絶えずその若返りを促している「結合組織(細胞の中間物質)」の重要な成分でもあります。
その不足をグロンサンによって補うことが、全身の老化を防ぐ有意義な方法です。

グロンサンの効果
疲労を防ぐ力
グロンサンは疲れのもとになる疲労毒素を肝臓内で解毒し、疲れを防ぎ、早く回復させます。
またビタミン類やホルモンと密接な関係にありそれらの働きを調整しますから、直接間接に体力精力を充実させる効果があります。
酒害を除く力
愛酒家はグロンサン党です。二日酔——即ち中枢神経などに残ったアルコール分による一時的な中毒は、グロンサンで速かに解毒され、爽快になります。また愛酒家の敵〝脂肪肝〟も防ぐことができます。
発育そく進の力
お子様にグロンサンを与えますと、体重が増え発育がグンと速くなります。
殊に人工栄養児に多い自家中毒などの心配もなく、丈夫にお育てになることができます。
中毒防止の力
グロンサン特有の解毒作用(抱合解毒作用)は、食中毒、薬物中毒、職場で問題となりがちな化学薬品中毒や結核薬等の副作用防止にも大へん有効です。専門医家も職場の保健の為にグロンサンの必要を説いておられます。



アメリカ・南米・フランス・イタリアへ
輸出されている…国際的医薬品

グロンサン錠: 12錠入¥100 / 30錠入¥200 / 100錠入¥500 / 300錠入¥1400 / 1000錠入¥4000
グロンサン末: 25瓦 ¥960, 100瓦 ¥3500 / 500瓦 ¥15000
グロンサン注: 100ミリ 2cc 10管入 50管入 / 200ミリ 2cc 10管入 50管入 / 500ミリ 2cc 10管入 50管入

グロンサン 錠剤 粉末 注射

★文献又は説明書送呈　【結核新薬ヒドロンサン製造発売元】
東京都中央区日本橋本町　中外製薬株式会社
中外製薬

喜壽の東薬青春像（1）

母校東薬は明治十三年、東京薬舗学校として前身が誕生して以来、今年で七十七周年を迎えた。人間でいえば喜寿の祝にあたる年である。この間に送り出した卒業生は一万名を越え、我国の薬学、薬業界に果した功績は非常に大きいものがある。しかし長い歴史は必ずしも安泰が続いたわけではない。我々は八十東薬の歴史を説明して呉れといわれてそれに答えることができなかろうか。

事実、東薬ほど複雑な歴史をもつた学校は例が少い。開学以来八十年に達せんとする今日、「温故知新」の意味も含めて、東薬の姿を改めて見直してみたいと思う。なお編纂にあたり先輩教授川瀬清氏、写真部三橋進氏(3)の多大な協力をいただいた事を附記する。

（編集部阿井）

☆　☆　☆

医薬品の暗黒時代

百鬼夜行の不良薬品

明治初期、それは医薬品の暗黒時代だった。西洋医学の普及とともに洋薬の需要が急激に増加したが輸入されてくる洋薬には、偽造薬、不良薬等が非常に多かった。

当時の我国の製薬家の知識は極めて浅く、洋薬鑑別の知識は全くなく、しかも薬品の国家的取締は何もなかつた有様だった。キンコーネは他のキナアルカロイドをキニーネと偽り、ブロムカリはヨードカリと偽られ、その他数知れないほどの多くの偽造品、不良品がはんらんしていた。まさに不良薬品の百鬼夜行の時代で、不良薬品をつかまないのが不思議と云われる位で、まつたく手のつけられない状態だった。

司薬場の設立

その頃、長崎医学校予科理化学教師として長崎に来ていたオランダ人ゲルーツはこの状態にたまりかねて明治六年一月、輸入不良薬の取締のための薬品試験所の設置を建議した。その後、各方面からも薬品試験の必要性の上申があった。

ここにおいて政府は七年東京に、八年京都、大阪に、それぞれオランダ人を指導者において、薬品鑑別の機関たる司薬場（のちの衛生試験所）を設置し薬品の鑑別、取締にのりだした。翌九年、京都司薬場を廃してその代り横浜、長崎

初代校長　下山順一郎氏

におき、かくて我国の薬品の暗黒時代の闇があけていくのだった。我国の薬学は実にこの薬品試験から発展したと云つても過言でなかろう。

東京薬舗学校の誕生

薬品の取締の強化とともに、薬品取扱者に対する規定も厳格にする必要があった。

そこで明治七年八月十八日、我国で初めての医薬制度である「医制」が公布され、東京・大阪・京都の三府に施行された。そして「医制」の"薬舗"の項において、今後薬舗を開業するものは、従来開業中の薬舗で二年以上の手代をつとめ、その証書と、算術、理化学大意、薬剤学大意、処方学大意の試験を経て薬舗開業免状を下附された者か、或は医学修学証書を得た者でなければならなくなった。

したがつて、この試験に応ずるためにその教育機関が要望されるようになつてきた。

当時大学東校の教官であり、また医家でも薬学家でもあつた旧丸岡藩士藤田正方氏は明治十三年十一月、東京本所区亀沢町の自宅に東京薬舗学校を設立し、薬舗の子弟ならびに薬舗開業志望者の教育を開始した。しかしこの教育機関はあくまでも薬舗開業試験のためのものであり、本格的な薬学者養成のためのものではなかった。後

初期の薬育機関

ドイツ医学の導入

ここで明治初年から当時までの間の薬学教育機関の様子を総合的な見地からたどつてみよう。

明治元年（一八六八）六月、政府は下谷御徒町にあつた旧幕の「医学所」を復興し、二年五月これを「医学校」と改称した。また、元年六月、旧幕の「昌平校」を改めて「大学校」とし、同じく同年九月、旧幕の「開成校」を「開成学校」となした。

明治二年十二月、この三校を合併して「大学」と改称、そのなかの開成学校を「大学南校」、医学校を「大学東校」と改称した。三年三月、「大学規則」が制定され、通例二十二才で中学を終つたものが入学し、修業年限は三年で大学東校は医科のみで薬科はなかつた。

かくするうちに大学内部に派閥抗争が起り、そのため三年七月大学は閉鎖されたので、大学東校は三年八月、独立して単に「東校」と改めた。四年八月、ドイツより軍医が来朝し東校において医学を教授した。これからドイツ流の医学教育が我国ではじまった。

明治四年八月来朝した東校教師ミュルレル・ホフマンの両氏は、医学と併行して薬学を教授することを進言し、翌五年六月、ドイツ人ニーウエルト氏が来朝し薬学専

者の目的のための薬学教育機関としては、当時、今の東大医学部薬学科の前身である東京大学製薬科が存在していた。

任教師となり製薬教場を開いた。これは我国の薬学教育の初めである。その間、明治五年八月、学制の発布があり、東校は「第一大学区医学校」と改称、七年五月、さらに「東京医学校」と改称、相良知安氏に代つて長与専斎氏が校長になった。

☆通学生制度

明治八年五月、東京医学校に速成を目的とする医学三年、製薬学科二年の「通学生制度」を設け、学を許可した。このときの薬学教師は全部が外人、その殆んどがドイツ人だった。これが我国の本格的な薬学教育の初めであつて、今の東京大学医学部薬学科の前身である。

当時の薬学教育は全く製薬者をつくるのが目的であつて、名も薬学科とせず製薬学科としたのであつた。すなわち、当時の社会情勢からみて薬物を作ることのできる技術者、更に薬物を作ることのできる技術者の養成が必要だつたのである。

その後医学校は本郷の今の地に移り、明治十年四月、東京開成学校の法学、理学、文学の三科と合併して「東京大学」と改称された。

明治十一年三月、初めて九名の学生が製薬学科を卒業したが、そのなかには「下山順一郎、丹波敬三、丹羽藤吉郎らの名もみられる。

☆

日本薬学薬品鑑定から発展

朝夜二回登校の頃も

製薬学科卒業生には「製薬学大意卒業証書」を授けた。この通学生は十三年「別科製薬学生」と改称することになつた。

この頃製薬学科は本科三年、予科五年の計八ケ年の課程で程度が高すぎ、また教員も外国人のため費用がかかりすぎ、そのうえ学生も少いので非常に不経済だつた。一方通学生はわずか二ケ年の課程で程度が低すぎ、かつ学生も少いの

東大薬学科の前身

製薬学教場は設置されたが、ニーウエルトは東校の薬局生に薬学の初歩を講ずるに止つたので、学生は製薬科本科の設立を望んで時の相良知安医務課長に迫つたが、「現在、国は医学の基礎をかためるのが精一杯で薬学をかえりみる余裕がない」と、これを退けた。しかし明治六年長与専斎氏が欧米視察より帰つて医務総裁の任につくと、"薬学は医学とともに進歩する学問である"とし、六年六月、「製薬学校設立の儀につき伺」として文部省に伺書を提出した。これによると薬学の発展が人命のみならず国家経済に大関係があると力説して、東京医学校に製薬学校の設置を願い出た。前述のとおり当時は不良薬の大横行時代で一刻もはやく処置をとらねばならぬ時期だつた。

この結果七月二五日、第一学区東京医学校に製薬学科設置が認可され、全科を五ケ年として予科二年本科三年として生徒二十名の入

第一回薬舗開業試験問題

当時東京司薬場において施行された第一回薬舗開業試験の問題および、一人の受験結果に対する試験官の上申書が残っている。今日からみれば非常に興味深いものがあるので次にそれを収録してみる。

【理学】

問題　流動体は如何

答　流動体は凝集力の弱なる物にして例えば水の如きもの是なり強力の物に金石、其悉く弱なる物に至ては気状体並空気の如き是なり前条述べたる凝集力は引力に外ならず

【化学】

問題　空気の成分は如何

答　空気の成分例え今比に空気四分を取りこれを検するに三分の窒素に一分の酸素極めて少量の炭酸其他水蒸気の如きは除晴を以て検する事能はざれども多少比空気中に混合せり

【薬剤学】

問題　阿片の性能は如何

答　阿片は其色茶褐色或は暗黒色にして比成分悉く蘚々べきも多少比空気中に混合せり

【処方学】

問題　ストリキニアの用量如何

答　ストリキニアは番木亀の元素にして之脊柱衝動薬なり白無味無臭の結晶にして三十二分氏の一より十二分の氏一に至る

【採点】

有毒の「モルヒネ」を含むも適量にこれを用うれば無二の良薬にして比を総て痙攣病及胃病或は疝痛を処の氏衝病に十二分氏の一より六分氏の一に至る薬敷に至つては四分氏の一より三分氏一を頓服する事あり

【処方学】

問題　ストリキニアの用量如何

答　ストリキニアは番木亀の元素にして之脊柱衝動薬なり白無味無臭の結晶にして三十二分の氏一より十二分の氏一に至る

【理学　拾当】

化学　窒素四分を取りこれを検するに三分の窒素に一分の酸素云々は窒素の積少きに似たり五分中窒素四分酸素一分なるべし

薬剤学　阿片の最大量を記するに甚だ軽量なり然し大量に失するよりは寧ろ量に誤まるは可ならん

処方学　拾当

右の次第に付応答の優劣を二等に分つ時は甲等に位する者と看做し可然見込り有之候

薬舗学校の発展

移転につぐ移転

さて、明治十三年十一月、藤田正方氏によつて本所亀沢町（緑町

私立薬学校第一回卒業記念写真　卒業生十四人、明治二十二年春、前列左より三人目は丹波敬三氏生

という説もある）の自宅に設置された東京薬舗学校はその後順調に発展し、ついに自宅では収容できなくなつたので十四年十一月、日本橋通り二丁目に移つた。

そたでもなお収容しきれなくなり、まもなく神田松住町に移転し、更に明治十六年七月には東京府下の重なる薬舗とはかり、神田岩本町にある製薬者小川忠四郎氏の工場の敷地の一部に校舎を新築し東京薬学校と改称した。

十九年九月、藤田校長の急逝の後は、当時東大医学部に教鞭をとつていた大井玄洞氏が校長となり経営を継続した。

薬学講習所の出現

これとは別に明治十九年夏に、東大医学部薬学科出身の平野一貫、小林十一氏等は神田美土代町に薬学講習所を創立して薬学校と同様に薬舗試験教育を施した。

これもまた盛んになり、明治二十一年八月神田区猿楽町の旧跡見学校跡に移転し、同年九月三日、正式に開校の式を挙げた。生徒数は百余名で、同年四月の薬舗開業試験には二十六名の及第者をだした。

このようにして東京に二つの薬学校が併立して、いづれも薬舗試験及第者を輩出させ、ともに評判が高かつたが、薬学校の方は藤田校長の没後はとかく経営上に支障をきたしてきた。そのうえ、薬学校も薬学講習所もその教師は東大医学部出身者でもある関係から、この状態で両校がすすむとついに

両校を合併、私立薬学校に

この見解のもとに、当時東大医学部教授であつた下山順一郎、丹波敬三の両氏が主導者となつて両校の間の聯絡に努力した。この甲斐あつて、ついに明治二十一年十一月六日両校の合併に成功し、神田岩本町の薬学校に両校の設備を集中し校名を私立薬学校と改称した。

このようにして開校した私立薬学校は、校長に下山順一郎氏を推挙し、監督に丹波敬三および丹羽藤吉郎、幹事藤田清三郎、校主小林九一の諸氏が選任された。講師は併合両校の教師で、その大部分は東大医学部薬学科および、その科の出身者であつた。そして明治二十二年六月二十七日、十四名の第一回卒業生を送りだした。

当時の学校生活

修養年限は二ケ年

私立薬学校規則によれば、二ケ年の修業年限を四学期に分けられていた。そして数学、語学、植物学、物理学、無機化学等の基礎学課を第一学期に課し、第二学期は有機化学、製薬化学、調剤学、定性分析学を、第三学期に生薬学、定量分析学、調剤学実習、第四学期に薬品鑑定、薬品合成、生薬実習、のように編成されていた。この内容は明治十五年七月に文部省より発布された薬学校通則に従つたものである。

薬学校通則によれば薬学校を二つに分けて甲種、乙種とし、前者は正式に薬剤師を養成する機関で修業年限は三ケ年以上、後者は薬剤師の速成を目的とするもので、修業年限は二ケ年であつた。しかし上の通則は官立の薬学校を規定したもので、当時私立薬学校に関する法律がなかつたから、本校は各種学校として一括され地方庁の管轄する所となつた。そして前記通則の乙種の項にほぼ概当する取扱をうけていた。しかし本校の教課内容は殆ど甲種薬学校の内容に等しかつた。が、また日本の実情に合わせた学問体系ができていなかつた当時の授業はいわば外国薬学の直訳であり難解な部分が多かつたものとみられる。したがつて教科書も外国書の翻訳が多かつた。しかし本校の教師は殆んど東京大学に関係していたから講義の程度は東大医学部製薬学科の内容に似ていた。

早朝六時より授業

開校当時の生徒数は百名内外であつたがその後生徒も次第に増加してきたので、明治二十二年九月に至り下谷区兵有の西町小学校を借用して授業をした。

この下谷の校舎内は事務室、器械室、薬室の他に講義室二つ実験室四つが主な部屋であつた。

教師たちは前述のとおり殆ど大学や官庁に関係していたので、授業は午前六時より八時まで、また夕方は六時頃から始まることもあり、朝晩二回も登校せねばならないこともあつた。早朝の授業の時は三分芯の吊ランプが三つ程灯されるだけで、生徒は筆記することもかなり不便だつた。交通の便の悪い当時、朝の六時に始まる授業に間に合うためには、学校の付近に下宿しているのでも五時には支度しなければならなかつた。

「冬の五時といえば夜中も同然、ねぼけまなこで袴をつけ、折悪しく前夜より積つた雪の中で半ペソをかきながら離礼して歩いて学校にたどりつき、暗いランプの下で授業をうけた。

やがて夜明けとなつて室内が明るくなり、フト自分の足を見たら雪中に難儀したも道理、袴の片一方に二本の足を入れていたというエピソードもあつた。これは河合亀太郎氏の「或る日の書生」（東薬会報一五一号）の一節である。氏は私立薬学校第十回（明治二六年）の卒業である。

生徒のなかには小学校出あり、中学出あり、すでに父たる人もあり、店員あり、医院の調剤生もあり、で思想は一致せず講義をただちに英文としてノートする者もあれば、その意味の皆目わからぬとなげく人もあつた。そして新入の当時は一クラスに百名もいたのが、二学期に進級するときには半分に減つてしまつている有様だつた。

二学期からは実習があるので終日学校で勉強ができた。しかし定性分析室の屋根などは破れていて雨の日には実験台の上に雨傘をひろげて筆をさけたこともあつた。

しかし教師も生徒も熱心に勉学し時には年長者を司会者として研究会を設けて議論に時を過したり、夏期休暇には富士の裾野に植物採集に出かけるなど、学園の雰囲気はなごやかに成長した。

国家試験制度の制定

この時期の教育を特徴づけたものは薬剤師国家試験である。明治七年、医制が公布され薬舗開業のための試験制度が規定されたが明治十二年「薬品営業並薬品取扱規則」が制定され、これによつて薬剤師国家試験が明確に定まつた。これ以後は帝大製薬科以外のものは国家試験をうけないと薬剤師になることができなくなつた。そして第一回国家試験は明治二十三年春におこなわれた。

大体の人は二年半の全学期を終了した後に受験したが、明治初期において受験資格として別段定められたものがなかつた。そのため一学期終ることに何人かは受験し、その都度合格者をだしたが合格率は非常に低く、特に学科試験の方は五—十%にしか達しない有様でつた。

出題されている問題の傾向は箇条書的な答案を要求するものが多かつたが、概して一定していた。しかし薬剤、薬業の実務において必要とされた、これらの人々にとつては特殊な事柄が問題となつたから、実務にたづさわつているだけでは合格しにくく、そこに薬学校の必要性が生じたのでだつた。また国家試験委員が大部分、大学の教授であつたから、それらの人々の講義を自然評判が高かつた。

桜木校舎の新築

立ちのき迫らる西町校舎

明治二十五年には製練室一棟が出来、生徒の数は益々増加し、明治三十年頃までにはすでに三百名の卒業生を出し、年々かなり多くの薬剤師試験合格者を輩出させた。そして西町の校舎もついに狭隘を感ずるに至つた。

他方において本校舎は下谷区学校用の共有物に属するのであつたが、区の都合により区長よりしきりに校舎の明け渡しを要求してきていた。そこで明治三十年七月を期し、これを区に返還し、他所に移転しなければならなくなつた。そして移転先を各所に物色中、上野桜木町寛永寺に交渉して境内の一部を借用して、校舎を新築移転することになつた。この際に下山校長、丹波監督、飯盛幹事、小林校主の四人は先づ自分で多額の金額を寄付し、広く寄付金の募集を行つたところ、数ケ月で予定額のほぼ倍にあたる額を集めることができた。そして敷地八百二十坪校舎建坪百七十坪で明治三十年十月に棟上式をあげ、翌年二月末に落成式をあげた。

新築校舎は講義室、衛生化学試験室、液量分析室、定量分析および薬品鑑定実習室、定性分析室、調剤実習室、化学薬品器械室、秤量室、その他十数室に分たれていた。

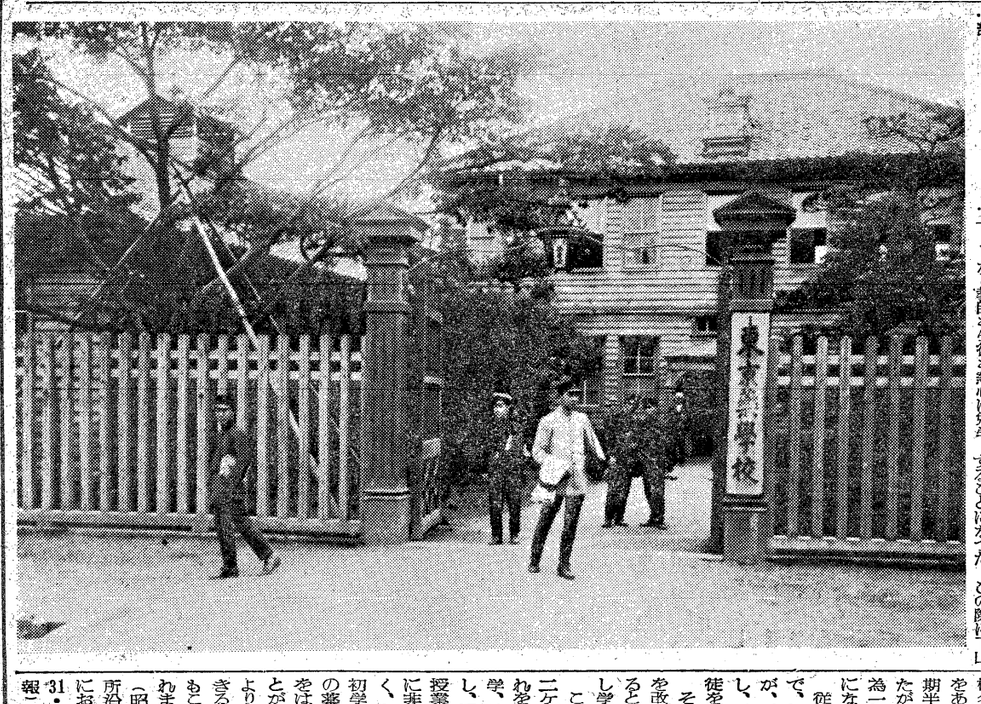
程度は今日の薬大

明治二十三年に至り校名を私立東京薬学校と改めた。卒業は西町時代より年二回（春秋）行われ、校名改称までに二十三回の卒業式をあげた。当時の修学期間は一学期半年で二年間の修業制度であつたが、学生を一学期毎に募集した為一年に卒業式を二回挙げることに成つていたわけである。

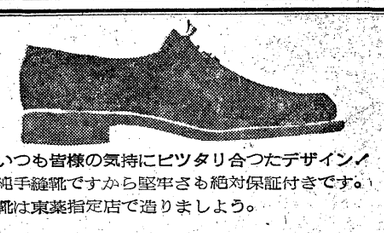
従来は在京生の総数二百名前後で、年ごとの変動はすくなかつたが、二十四年頃より入学者は漸増し、三十五年には四百名以上の生徒を収容せねばならなくなつた。

そこで同年の夏期休暇中に各室を改築し、後廊に分析室を増築するとともに、専任の教員を増加し学則を改正した。

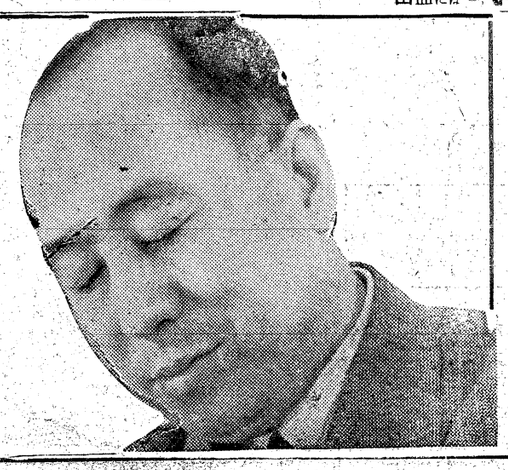
これによれば従来の就学期間は二ケ年（四学期）であつたが、これを二ケ年半（五学期）とし、物理学、その他専門の学習時間を増加し、授業の充実をはかつた。この授業内容は今日の薬科大学の内容に非常に近く、単に薬学だけなく、今日云うところの教養科目が初学年で充実していることは本校の薬学教育が単なる技術者の養成をはかつたものではないと云うことがわかる。一般的にみてこの頃より充実してきたと云うことができる。現在本学に残つている書類もこの頃からのものである。【これまでの主な資料は、日本薬学史（昭24・清水藤太郎）、衛生試験所沿革史（昭11・同所）、明治期における私立薬学校について（昭31・川瀬清）東薬史抄（東薬会報）、による】



東京薬学校正門及び本館の一部


いつも皆様の気持にピツタリ合つたデザイン！
純手縫靴ですから堅牢さも絶対保証付きです。
靴は東薬指定店で造りましよう。
（尚東薬大生に限り分割払も致します）
☆修理は責任をもつて確実に引受けます☆
シドニー製靴
中野区橋場町（保健所前）
出張所東薬大構内

高血圧　脳溢血に…
アドナ・S エス
ADS13
マルゴ印　田辺製薬
30錠　350円
100錠　900円
出血には アドナ

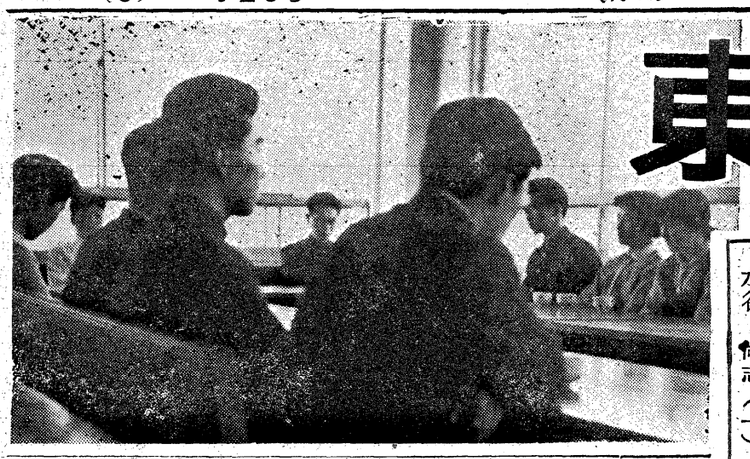

なぜ疲れる？
重役病、会議病、夜勤病などの新語が生れるくらい、近代人は肉体的にも精神的にも種々の疲労にとりつかれているのです。
中年期の蓄積された疲労を、一本で一カ月有効のエナルモンデポーで、ぜひ回復させて下さい。
国産持続性強力男性ホルモン
エナルモンデポー
〔効能〕精力の衰え・物忘れ・頭痛・肩こり・不眠・疲労回復
〔価格〕100mg 一管 1000円 五管 四000円・二五0mg 一管二000円
オベホルモン製造発売元　帝國臓器製薬株式会社　東京・芝

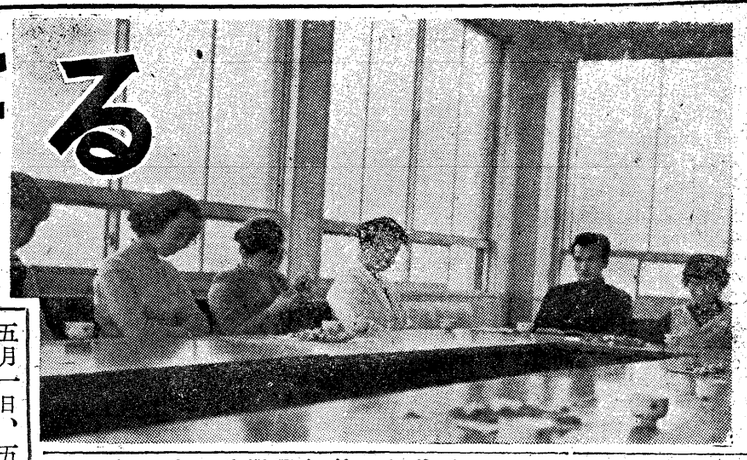
K.S サトウ
気力をまもる
3重の効果！
食慾不振、胃痛
消化不良、胃酸過多
二日酔等
ホミカは胃腸に活力を与へ、衰弱した機能を恢復する。
ロートは疼痛を去る然かも副作用の心配がない。
ジアスターゼは胃腸の消化作用を促進し食慾を増進する。
キハメはのんですぐわかる
ホミカロート錠
100錠入一100円　300錠入一250円
東京　佐藤製薬株式会社　品川・大井

薬大特別割引の店
時計・メガネ貴金属なら
誠実と奉仕の店
セイコー製品直売店
田中時計店
中央線大久保駅前
電話（37）六三一〇

東薬生活を斬る

本紙主催座談会





五月一日、五時より男子部学生ホールで新聞部主催の座談会が行われた。出席者は各学年から男女約四名で新聞部々長の司会により活潑な意見の交換が行われた。

新入生の感想から始まり、就職についてそれにからむ教職の事、最近話題をにぎわした明薬分科の件、男子部生の女子部観、女子部生の男子部生観、各自の趣味等と興味ある東薬生の一断片が語られた。同じ学校にあつて校舎が異り、クラブ活動以外に交流の測れない本学に於てこの様な話し合の会は互の意見を知る上にも是非必要である。座談会に出席した学生諸氏にとつて、有意義な時間であつたことを疑わない。

出席者

阿部満洲治(四)　園田　静子(四)
桑原　滋(四)　松田　秀美(四)
奥山　四朗(三)　浅野　好永(三)
粕谷　信之(三)　山田　いせ(三)
古木　光義(三)　菅野　蓉子(二)
山田　靖(二)　山口　陽子(二)
吉岡　靖(二)　矢代　芳子(二)
渡辺　泰彦(二)　甲斐　靖子(一)
水谷　尚志(一)　白田　芳子(一)

分科制はぜひ必要

狭められる一方の職域

日和見主義の東薬

司会　一年の人は東薬に入られてから早くも一ケ月経ちましたがどういう印象を受けられたでしょうか。

A　長所として家庭的な雰囲気が上げられる。先輩が親切ですこしもいばらない。大変和やかだ。驚いた事には休講が多くて、一時間で帰つてしまう様な日もある事だ。

B　講義が無責任で生徒も熱心でなくさつぱり面白くありませんC　学校へ行つてもよそよそしくて友達が出来にくい。

司会　講義内容の事は前からもいわれていることだが……

D　僕たちの時は声が聞えなかつたら聞かなければいいんだろうという事で聞かなかつた。でもそれではすまされないんですね。後になつてやつぱり後悔する様になる、級の代表が交渉に行つて、表面から反省を求める様にして講義は聞いておくべきだ。

司会　四年生の方は当然ながら今年一年で学校を終えられるのですが就職の事について伺いたいと思います。やはり薬剤師の技術を生かしますか。

E　本今の学生は半分が家で薬局をしている。しかし自分はそうでないから就職しなければならぬ。やはり製薬会社、厚生関係に行く人が多い。自分としては製薬会社へ行きたい。それが駄目ならプロパー。

F　男子部に較べて女子部の場合は縁故関係者が多い。縁故がいちばん物をいう点割り切れない。就職関係の先生が縁故を頼む様にという事であつたが、これでは困る。学校でもう少しどうにかしてほしい。

G　大体F君がいつた様に自分自身としては製造技術の方面へ行きたい。しかし成績の関係上そうもいかない。講義をサボツタ事が悔まれる。勿論男子部は女子部より良いが半分は遊んで暮せる連中だから周囲の雰気な事に安心していられない。先輩の話を聞くと身につまされる思いがする。やつぱり成績大切だ。最後は一流会社のプロパーにでもなれたらと思う。

司会　就職の事に関して当然分科の問題が出て来ると思いますが

E　分科は必要だ。現状では選択学を出ても中途半端だ。他のいろいろの科で勉強してきた連中にはかなわない。応用応化、薬局は薬学と考えず、薬剤師応用化学をさせたら他のそれだけの連中よりずつと社会に有能な人間が出来ると思う。この間、明薬も分科されたが、あれは大変良い。本学は他校やつて調子が良い様だったら行つたらという主義の様だが一日も早く分科して欲しい。そうすれば就職もずつと良くなるのではないか。

H　第一学部、第二学部に分けるより明薬の様に分けて技術を身につけたいと思います。卒業後、どちらかの方に進める様にしたいと思います。

I　僕も分科に賛成です。教授陣の不備から行えない様だが、男子部、女子部を分けられたら良いと思う。

J　就職の事は余り云えないが学校を出てからすぐ役立たなくても、応用の出来る基礎知識が必要だと思う。分科するとかえつて狭められる様に思う。案外、薬学畑外にきまつても就職先で役立つていうんじゃないか。

D　分科する必要を認める。就職の事は別としても有能な薬剤師が出ると思う。

不自然な男女別学

分科にからませ共学論も

司会　よく話題にのぼるのですが、男子部、女子部の合併についてどうお考えですか。

A　勉強の時は別の方が落着くB　入学式の時これについての説明がありましたが、就職する折に男子部は製薬会社、女子部は病院に進む様な時間割が組まれてあるそうです。女子部は薬剤師の予備校という感じがして本当にいやだと思います。運動場もなくて一日中かんすめの様でうんざりです

N　合併しない方がいいと思う

K　東薬新聞を読んでいる東北薬大の友人が男女別々の事を不思議がつている。簡単には出来ないが分科の問題とからみ合せて、利用したら良いと思う。

F　男子部の人の方が勉強もするし頭もいいと思うんですよ。お互に良い方向に持つていつて利用できたらと思う。でも四年になつて、今まで別に勉強してきたのでうまくどうのという事は考えません。

N　何かにつけて不自然で面白くない。教養学部と専門学部という様に分けたらいいんじゃないか

K　早稲田の理工なんかだと入学前から決つている。入る時にはある程度方針が決つているんじゃないか、入る時にいいがげんだから四年になつてもまだふらふらする。分科すべきだ。

O　でも厚生、製造はその時の社会の受け入れ方などちがつてくるのではないですか。

K　是非分科して欲しい。入る時は分科されていないのでいいがけんに入つて来たが足徒分析が三ケ月でははなはだ心細い。就職先で やつてみろと云われたら不安だ。

I　男女一緒にしてやつて新制大学にパスするのであつて、分科はまだ当分むずかしいのではないか、自治会の規約の方で一本化したい。

G　一本化の気運は中々良いと思うが現状では自治会、学生の間がまりにもかけはなれすぎている。女子部の教育方針がよくない。女子部の学生は国家試験を悪にかけすぎている。しかし就職の方ではまゝあるという事だ両部の二本化はクラブの話し合いや、新聞の呼びかけなどで下層部から段々やつていかなければ無理だと思う。

自治活動は知らぬ顔

選び放しに選ばれ放し

つぶれかけた学生会

司会　この辺で自治活動に移りたいと思いますが。

I　皆に推されて委員長に立候補したが、投票の時は何も公約しなかつた。なつてみると皆、自治意識が乏しく、自治委員会が開かれても殆んど顔を出さない状態だ。自治本部と学生との間をもつと密接にし、学生の声を反映させた自治会にしたい。学生大会も年三回開かれることになつているが実習の都合で中々思う通りにいかない。学生大会が不可能なら、学年大会を度々開いて学生間の親交を深め不満を自由にぶちまけてもらつて、正しいと思つたら最後まで押し通す様な場をつくりたい。下からもり上げるのでないと大きいことはできないと思う。

K　入学した時規約を読んでみたが、二、三の所でふさわしくない点があると思つた。自治委員長の選挙は現在は新入生が入つてきてからするが新入生はまだ東薬の様子がわからないと思うから秋に改選した方が良いと思う。学生大会も貧弱である。勉強もしたいだろうが学生大会ももつと緊張して欲しい。又議事運営も非常に悪いと議長と議事の進め方をもつと研究して欲しい。

司会　最近女子部学生会の不調が伝えられていますが。

D　皆、陰ではぶつぶつ言つているが、自治会は必要だと云う声が圧倒的に多かつたが積極的協力はなかつた様だ。なにしろ自治会が出来たのはこの四年生の人達に非常なファイトがあつたからだ。

司会　教授と学生の交流についてはどうですか。

H　学生会をもつと真剣に考えて欲しい。学生大会でも聞いているのかいないのかわからないという状態だ。

P　学生会の功績がはつきりしないのも一因だと思う。

Q　学生会がなければクラブ活動ができないという事を考えて欲しい。予算の点でも学校直結になれば思うように動けなくなることも良く認識して欲しい。

O　規約を改正して、三月になる前に学生会の役員をきめておく様にしたいと思う。入学したばかりの学生に選挙権があることもおかしいと思う。形式的に立派でなくとも内容が充実していればよいのではないか。総合大学でないので大変家族的だが、やはり協力という事は必要だ。他の学校に較べて立派でなくとも、連絡をよくし明るい学生生活に努力しなくてはならないと思う。

F　協力しない事にかけてはずこい。各自好きな事をやつていて教科書代を集める際もいちいち廻つて歩かなくてはならない様な状態だ。これでは学生会はまつたく浮き上つたものになつてしまう。

Q　クラス委員なども選ばれたら選ばれつぱなし。クラブに入つていてクラスの事を先にやると批難されるという有様だ。協力しないまでもせめて姿を顔をしないで欲しい。

F　委員のしている仕事にまつたく無関心だ。クラブ活動にとらわれていて学生会の事まで頭がまわらないという様子だ。

B　自分達は学生会の事はまるで知らない。もつと上級生はこの事について教えて欲しい。

G　東薬生は殆んどが食つに困らない人ばかりだから自治会、学生会に関心が薄いのだ。薬局の子弟が多くて他薬剤師の資格を取りに来ている者が多い。この様な人が対照的に運営の際は委員長は非常な苦労があるとおもう。

K　自分が入つた時はすでに自治会は存在していたが、自治会の生れた時はどんなだつたのか。

E　当時の四年生には、二、三の非常な積極的な人がいて、学校の圧力にも負けずに結成にまでこぎつけた。当時アンケートも度々行われたが、自治会は必要だと云う声が圧倒的に多かつた様だ。なにしろ自治会が出来たのはこの四年生の人だ。

司会　教授と学生の交流についてはどうですか。

H　学生会をもつと真剣に考えて欲しい。学生大会でも聞いているのかいないのかわからないという状態だ。

P　学生会の功績がはつきりしないのも一因だと思う。

Q　学生会がなければクラブ活動ができないという事を考えて欲しい。予算の点でも学校直結になれば思うように動けなくなることも良く認識して欲しい。

O　規約を改正して、三月になる前に学生会の役員をきめておく様にしたいと思う。入学したばかりの学生に選挙権があることもおかしいと思う。形式的に立派でなくとも内容が充実していればよいのではないか。総合大学でないので大変家族的だが、やはり協力という事は必要だ。他の学校に較べて立派でなくとも、連絡をよくし明るい学生生活に努力しなくてはならないと思う。

F　協力しない事にかけてはずこい。各自好きな事をやつていて教科書代を集める際もいちいち廻つて歩かなくてはならない様な状態だ。これでは学生会はまつたく浮き上つたものになつてしまう。

Q　クラス委員なども選ばれたら選ばれつぱなし。クラブに入つていてクラスの事を先にやると批難されるという有様だ。協力しないまでもせめて姿を顔をしないで欲しい。

F　委員のしている仕事にまつたく無関心だ。クラブ活動にとらわれていて学生会の事まで頭がまわらないという様子だ。

B　自分達は学生会の事はまるで知らない。もつと上級生はこの事について教えて欲しい。

G　東薬生は殆んどが食つに困らない人ばかりだから自治会、学生会に関心が薄いのだ。薬局の子弟が多くて他薬剤師の資格を取りに来ている者が多い。この様な人が対照的に運営の際は委員長は非常な苦労があるとおもう。

K　自分が入つた時はすでに自治会は存在していたが、自治会の生れた時はどんなだつたのか。

E　当時の四年生には、二、三の非常な積極的な人がいて、学校の圧力にも負けずに結成にまでこぎつけた。当時アンケートも度々行われたが、自治会は必要だと云う声が圧倒的に多かつた様だ。なにしろ自治会が出来たのはこの四年生の人達に非常なファイトがあつたからだ。

司会　教授と学生の交流についてはどうですか。

差の激しい男子部生

雑学にたけた人いてよ

女子部生はエゴばかり

司会　この辺で男子部生の見た女子部生、女子部生の見た男子部生について伺いたいと思います。

R　女子部生はエゴイストが多く、常に自分の利害関係しか考えない。

Q　認めます。絶対に……

H　一、二年の時はそうでもなかつたが、最近はつくづくエゴイストばかりだと思う。

Q　女子部生は国家試験のために勉強しているみたいです。男子部の学生は真面目な人とそうでない人との差がはなはだしいと思うんですが。

E　認める。女子部の学生は平均しているようだが、男子部の場合なんでもかんでも大学を出なくてはならないという考えと一因があると思うのだが大真面目な学生も多く居る。

K　女子部生は真面目だ。要するに真面目なんだ。薬学はかりでなく他の諸々のことも摂取しようとする事を真面目という。ペンゼン核以外のことは知らないという真面目さなんだ。或る先輩に言われたことだが、東薬には授業時間に図書館に居るのの方が大学の真面目な人なんだということだ。

F　一般に女子部を見た時、全くは肯定できません。大半がそのようだが。

Q　何かの集りに出ると雰囲気がまるっきりちがうクラブのモットーにこだわらずに視野を広めるための話がしたいと思う。

D　勉強の話はよく知つているが趣味が狭い。女子部でももつと雑学に長けた人が居たらと思う。男子部の先輩などには居ましたね。

司会　映画、音楽、読書といつたような趣味については どうですか。

D　映画は日本画の方が好きだ。環境が同じという点もあるがヒューマニティの描かれている時なぜやつぱり良いと思う。

S　私は外国映画の方を多く見る。日本画は批評を見てから行くことにしている。

F　七、三の割合で洋画を見ます。せめて映画の上でもという考えなんでしょう。

I　僕は六大学野球がいい、学生のかもし出す雰囲気がすばらしい。

L　映画は一月一回位です。見るとしたら同録映画など好きです。あとは本を枕元に置いて読む位です。作者では下村湖人、ロマン・ローランが好きです。

Q　時間とお金があつたらやつていたいですね。

愛着覚える東薬

学校の良い点になじめた楽しい実習もま

司会　恋愛観はどうですか。

とえば学問と恋愛は成立つかーなどはよく云われることですが。…

T　学問と恋愛は成り立つかという質問はすこしおかしい。とにかく相手を好きになつてしまえば成り立つも成り立たないもない。

J　入によりけりですね。成つてみなければわからない。

J　世間で今の若い人は――といちいち取り上げられるのは不思議です。昔の人とそんなにちがうものでしようか。そんなに浮つているのだろうかとよく考えまつて。恋愛は遊びではないんだから真面目にやるべきだと思う。

司会　大部変くなりましたが、この辺でまとめの意味で東薬の印象を一口で云うとどういうことになりますか。

J　勉強に追われて他の事をする暇がない。

F　最近東薬に愛着を覚えてきた。つくづくよい学校だと思う。

P　それは四年になつて学窓を出るという所がいま未練ではないのですが、私はいくらたつても好きになれません。

F　自分なりに学校の良さをみつけてなじんでいく必要があると思う。

K　経済的に恵まれたボンボンが多い、薬剤師の実状をもらうために入つて来た人の人も居て、そういう人と接することのできたこともうれしかつた。大変面白い学校だと思う。

Q　実習して成功した時のよろこびとか失敗した時の気持というものは他の人にはわからないものがあるこの学校ならではと思う。

T　いわば意識形成の年に大学に入つたため、後になつて振り返つてみて、大変思い出になるだろうと思う。

司会　最後に本紙に対する希望がありましたら述べて下さい。

I　時事問題など取り上げてもつと視野の広い新聞にして欲しい

E　社会問題などは一般の大新聞から取れればよい。大なり小なり目を通すことと位置していると思う。それより薬学関係の記事を載せてもらつた方がよい。又、学内の声が少ない様に思うが、なるべく学生に働きかけて学内記事を充実させればみんなに親しまれる様になるのではないか。

K　社会問題がすくない。大学新聞でもいろいろの問題についてはつきりした主張をうち出して欲しい。

司会　大部遅くなりましたので本日はこの辺で閉会にしたいと思います。御協力を感謝いたします

水の潤る地下新部室

ラクビー部

長い間、望まれていた地下調剤室跡へ部室が、自治会の努力、学校側の協力により実現を見た事はクラブ活動している人達にとつて本当に嬉しい事であつた。我がラクビー部も幸い、その一区劃を致く事が出来、感謝している次第である。ただ一つ誠に困つた事がある。それは雨の日と云わず、晴れた日も、階の生化学実習室が使われている限り、天上から水が漏れて来ることである。殺ろく排水の不備によるものと思うが、早急に直して頂きたい。部室の一事もまだ完全に終つてない模様なので、ついでに直して頂き、快適な部室として使用出来るよう学校側の配慮を願うものである。

ふるさとの記

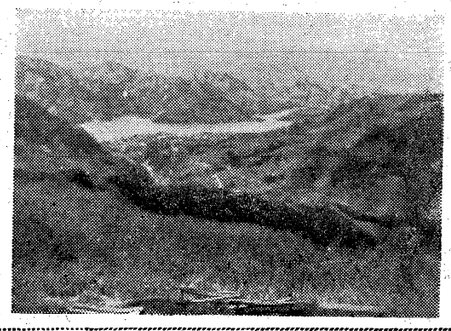
二年　徳間和男

中学生のころ、ムリヤリに日記をつけさせられたことがある。そしてそのころ、こんな詩（といえるかどうかわからないが）を日記帳の片隅にかきつけたものである。

時々相模鉄道の煤煙が空気を濁し、ホ甘草と、厚木線の電車のひびきがサワぐのですが、それがすぎると、まうえにひろがる空がひばりの世界である様に、この水郷は私達の青空です。……流れの中に鮎の銀鱗が、ハネ上り、無風状態となつて、ポーツと汽笛だけをのこして暮れるのもふるさとの印象です。

「神奈川県のどの辺ですか？」ときかれて、「厚木です」と答える。「厚木？」。「あゝマツクアーサーの降りた処だネ。」と、二通りのことをいわれる。「厚木？」というのは、そんな処があるかということで小さな町（今は市なりにも市なのだが…。）だから仕方がない。厚木飛行場は僕の住む処より ずつと南になるので拡張され過尼というと、江の島、鎌倉、相模湖、……などだつた僕達の時代も今では、中学生の丹沢へ志すものがふえたのも変な現象だ。又、先刻の七沢温泉の奥には、大山（おおやま）といつて阿夫利神社のある一〇〇〇米位の山がある。節分の日にぎわう処であつて現代のドライな人間には用のない処である。さて、僕の家からバスで十五分位の処に小野という、小野小町の伝説の残る処がある。その辺は美人が多いというのは、いいかげんな作りばなしであること――残念に思つているのは僕のみではあるまい。

この小野からずつと入ると、七沢（ならさわ）温泉、そしてその山々はけわしくなつて、更に小田急の渋沢を入つた丹沢もあるこの辺では有名だ。小中学校の遠足先では、輪の花ざり。椿に隣れる梅の樫木たる点々として蝴蝶の羽のかがれる如きを臨視すれば梅花の山がある。節分の日にぎわう処であつて現代のドライな人間には用のない処である。さて、僕の家からバスで十五分位の処に小野という、小野小町の伝説



人家の椿に三四十

△……ああああ神奈川はめておく）

あたたかい理想の友のよるところ（神奈川県民歌最後の部分）

反句（反歌にあらず）

神奈川は太陽族のよるところ（写真は城山よりの相模湖）

◇　◇　◇

寸言

寝ても良かつたのが、他の曜日から遅れ登校せねばならぬようになつた。これが折悪くゴールデンウイーク中の三日（土）から適用されたので、折角の四日連休もフイになつたと随分不評を買つた。▼だがこのように不満に思いながら、その理由を尋ねようとした人は殆ど居なかつた。後で空いた時間に新しい講座が設置されたらいいようなものを、そのままであつたらどうする積りであつたろう。利己主義にまさるこの無抵抗主義には全く恐れいつた。所詮救われないと考えるのも又、無気力から来る自嘲であろうか。

▼男子部の定例学生大会は色々な問題が飛び出し、近来にない活発なものであつた。そして最後には始業時刻八時半厳守を徹底させる事まで議決して散会した。始業時刻はもとより八時半と決つている。今更徹底させるもおかしいが、結局今まであまり守られていなかつた為であろう。▼定刻まで来る学生はごくわずかで、大抵は遅刻だ。教授もそれを見越して少し遅れて始める。学生の方もそれならばと今迄早く来てた人もゆつくり来るようになる。……という循環が繰いていた訳。どつちが悪いとはえないが、殆ど満場一致で可決したところを見ると、こんな事態を苦々しく思つていた動動家も少なくなかつた事になる。自治会は早速、教授会に申し入れると共に学生にも奮起を促した。▼このあおりか近頃出席を取るのが早くなつて、今や遅刻常習者は大恐慌を来している。その上今年から遅刻三回をもつて欠席一日とされるとかでうかうか寝眠をむさぼる訳にもゆかぬらしい。まずい申合せをしたものだとボヤいているむきも多い。

▼理解に苦しむ事は学生にもある。例を上げると悪いが、先日も四年の時間割に変更があり、教職を取らぬ人は土曜日来なくてもよいとなつたのが、他の曜日から遅れ登校せねばならぬようになつたのだ。▼理解に苦しむ事は学生にもあるが、傷が治るには薬に多少の副作用はやむを得ぬかも知れない。▼が、しかし薬は副作用がないのが上策だ。今後はそれを除く研究が必要であろう。自からの言で首を吊るようになるんでは相撲協会ではないが、ヤプヘビというもの。我々は出席のために学校に来てるのではないしかるになぜか学校は……

振動板

K　医学的に更まれたボンボンが多い、薬剤師の実状をもらうために入つて来た人の人も居て、そういう人と接することのできたこともうれしかつた。大変面白い学校だと思う。

Q　実習して成功した時のよろこびとか失敗した時の気持というものは他の人にはわからないものがあるこの学校ならではと思う。

T　いわば意識形成の年に大学に入つたため、後になつて振り返つてみて、大変思い出になるだろうと思う。

司会　最後に本紙に対する希望がありましたら述べて下さい。

I　時事問題など取り上げてもつと視野の広い新聞にして欲しい

E　社会問題などは一般の大新聞から取れればよい。大なり小なり目を通すことと位置していると思う。それより薬学関係の記事を載せてもらつた方がよい。又、学内の声が少ない様に思うが、なるべく学生に働きかけて学内記事を充実させればみんなに親しまれる様になるのではないか。

K　社会問題がすくない。大学新聞でもいろいろの問題についてはつきりした主張をうち出して欲しい。

司会　大部遅くなりましたので本日はこの辺で閉会にしたいと思います。御協力を感謝いたします

水の潤る地下新部室

ラクビー部

長い間、望まれていた地下調剤室跡へ部室が、自治会の努力、学校側の協力により実現を見た事はクラブ活動している人達にとつて本当に嬉しい事であつた。我がラクビー部も幸い、その一区劃を致く事が出来、感謝している次第である。ただ一つ誠に困つた事がある。それは雨の日と云わず、晴れた日も、階の生化学実習室が使われている限り、天上から水が漏れて来ることである。殺ろく排水の不備によるものと思うが、早急に直して頂きたい。部室の一事もまだ完全に終つてない模様なので、ついでに直して頂き、快適な部室として使用出来るよう学校側の配慮を願うものである。

四十からの疲労回復！
男性の不妊症・更年期障碍・去勢後の欠落症状・性器発育不全・狭心症
男性ホルモン
ドイツ製
〈持続性〉
精力増強に
テストロン デポー
日独薬品株式會社 Schering

新発売
清潔な香り…
ホルパー エス
粉末片脳油
ダスター入高級防臭剤
¥120
ホワイトシーツ本舗
エステー化学KK

薬ビンのラベルの文字の保護に！
ニチバン セロテープ
使用例 ◎重要保存書類の補修
◎地図・辞書・楽譜の補強や修理
グラフ作成の材料（着色セロテープ利用）
デパート、文具店、薬店にあります 20円から
ニチバン 日絆薬品工業株式会社

カワイ
カワイ肝油ドロップ1号
1粒中 A 3,000 国際単位 D 300 国際単位
カワイ綜合肝油ドロップ1号
1粒中 A 3,000 国際単位 D 300 国際単位 B1 1瓩 B2 0.4瓩 ビタミンC 10瓩 第二燐カル 100瓩 ニコチン酸アミド 2瓩
カワイカルシウム錠
3錠中 沈降炭酸カルシウム 1瓦
カワイ駆虫錠
1錠中 サントニン 0.02瓦 精製海人草エキス 0.1瓦
アドリッチ
水溶性ビタミンA・D 給食強化剤
1瓦中 A 100,000 国際単位 D 10,000 国際単位
製造発売元 河合製薬株式会社 東京都中野区野方町2―1172 電話中野(38)0443～5

IWAKI SEIYAKU MIZUTORI BRAND
●永い経験と厳密な試験●
水鳥印純良医薬品
☆日本薬局方・国民医薬品集医薬品
☆新薬新製剤・試薬
☆ビタミン・ホルモン・アルカロイド類
製造元 岩城製薬株式会社 本社 東京都中央区日本橋本町4の1
販売元 株式会社岩城商店 出張所 大阪・名古屋・福岡・富山

医薬分業の現状

東薬会々長　可児重一

八十有余年の長きにわたり、医師、薬剤師の抗争した医薬分業も昨年四月一日之が実施を境に、世人の視聴を去つている。而しながら私達薬剤師には忘れることの出来ない、薬業史の一頁である。編集子の求めに応じて、医薬分業について私見を述べ、大方の参考にもならば幸いである。

若干の経緯について

不合理な医療制度を改革して、近代的、基本的な医療の制度である医薬分業が、何故容易に実現しなかつたか。医薬分業は十三世紀の中頃、イタリーのフリードリッヒ二世が、医療の悪弊の根元を絶ち、同時に医学、薬学の進歩を図るために、医薬分業の法令を施行して以来、医療の進歩と共に、ヨーロッパ各国で発展してきた制度である。

英国では一九二一年健康保健法が施行された際、サデ・ウイリアム・グリンジョンス氏の主唱により「死亡診断書を作製する手で、誤れば人を殺す薬を調剤してはならない」ということで、健康医療が厳重な分業制度となつた。

我が国でも明治の初期、外来文化の導入とともに、近代的医療が移入され、原始的医術から脱却、国民がその恩恵に浴するようになつた。その当時西欧医療に倣つて医と薬の分離は有識者の間で強く叫ばれ、その結果明治八年医制が発布され、医薬分業の基本が定められた。従つて薬学教育機関が設けられ、専門の薬学教育を受けた薬剤師が出来るようになつた。

わが東京薬科大学も明治十三年創立されたものである。然るに医師万能、医薬兼業の思想は容易に改まらず、近代的施設を有する一部病院を除いては、依然として旧来の陋習を固守してはばからなかつた。

その後国会でも論議されて来たが、仲々実現するに至らなかつた。終戦を迎え、封建制度についても多くの改革が行われ、医薬分業も遂に昭和二十六年国会でその成立をみるに至つた。そして昨年四月一日待望の医薬分業の実施の緒についたのである。

医薬分業とは

そもそも医薬分業とは、その表現の通り、医と薬とを分業することである。社会発展の法則に従つて学問技術も進歩するにつれ夫々分化し、専門化することが文化向上の原理である。之は何人も否定し得ない法則であろう。医療に於ても必然的に細分化されるのは当然である。そのために医師の世界に於ても内科、外科、小児科、眼科、耳鼻科、産婦人科、学問技術も専門化している。

いわんや医と薬とがその特殊性に基いて分化されることは当然である。即ち医薬分業とは、それぞれ専門の教育を受けた医師、薬剤師がその職能分野で専門技術を発揮して、疾病の治療に当ることである。

今更所論するまでもなく、医薬の違いは、医学が人の身体即ち生理、解剖、病理、診断その他所謂疾病の根元を発見して治療方法を策定することに主体が置かれ、薬学は物即ち医薬品を対象として製薬化学、調剤学、薬品分析、衛生化学その他、診断の結果による薬品等の面が教育の主体に置かれている。

そのために医科大学に対する薬科大学が別設され、国家試験も両者別に行われている。之等からでもわかるように、医術と薬術とは教育の課程、技術の陶冶において自ら別個のものである。原始的社会ならともかく、医と薬とが分離して、国民の健康と生命の保全を図ることは、医師、薬剤師の使命であつて、徒らに陋習とならわれ新制度不履行の如きは医療に従事する国民の封建思想がなかなか脱却出来ないようである。

有識者の間ではそうでもないが一般医薬分業の本質を理解するものが少ない。殊に医師の無理解の場合もあるようである。尚薬局の備品の不備、技術等の点も分業に不振に影響して居るようである。

我等何をなすべきか

漸く分業は緒についた。問題は今後にある。

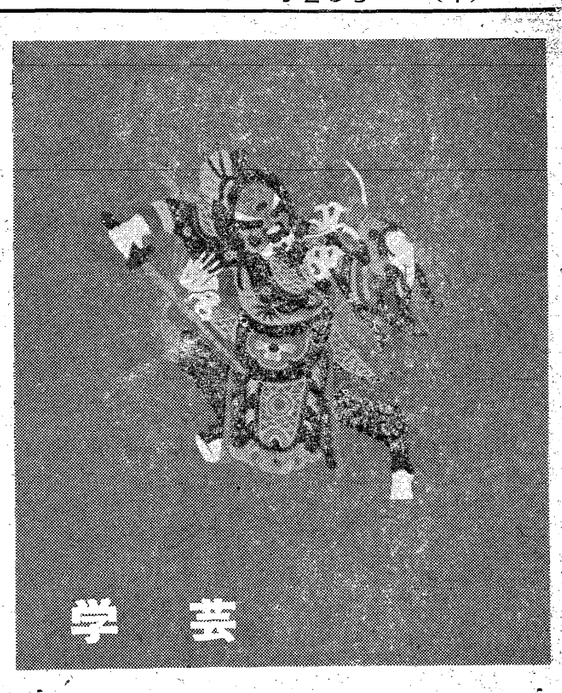
先ず第一に医薬分業の理念を国民大衆に普及啓蒙することである。機会を求めて国民に医薬分業の真髄と利点を知らしめることである。

第二に薬剤師自身の地位の向上を図り信用を得ることである。従来医師、歯科医師には身分法があつて、その身分が明確であるが薬剤師には薬事法があるだけである。今後身分法である薬剤師法を制定せねばならぬ。

第三に分業に伴う新医療養体系（物と技術を分離した医療費算定方式）を速やかに設定して、調剤料の適正を図ることである。

その他薬剤師道の高揚、調剤技術の向上、調剤室の整備、薬品の充実等薬剤師自身の研鑽すべき多くの諸点がある。

（筆者は本学専門六回卒、日本薬剤協会副会長）



急には整せぬ兼業思想

〝骨抜き〟改善は今後の努力

衛生化学教授　三雲隆三郎

上のカットは、この程新中国より本学図書館に贈られてきた切絵である。ちょつとみると、まるで絵筆で描いたように見えるが、これはすべて色紙をていねいに切り抜いて台紙に貼りつけてある。同封された解説書によると次のように述べている。

「切絵は中国のどの地方にも広く伝えられている民民芸術の一種である。そして切絵には多くの様式があり、各地方により独特な性格が表われている。たとえば河北では素朴、広東では壮健、南京、揚州では優雅……といつた風である。中国人はハサミやナイフを使つて花や鳥、獣、或いは歴史的な英雄、物語の主人公などを材題にして切絵をつくる。そしてトビラ、窓カベなどに貼りつけたりして生活を美しくする。…」

絵の中国の切絵

薬業界に伴う医療制度の改革は、医薬分業に伴い国民に好感をもつて迎えられるものである。

実施された医薬制度

前述した通り昨年四月一日待望の医薬分業が実施されたが、一部でいわれるように不完全分業であつて、今後の薬剤師の努力、社会の良識によつて改廃される、幾つかの要素をもつたものである。

即ち昨年実現された医薬分業は「医師法、歯科医師法及び薬事法の一部を改正する法律」によつて施行されたもので、医薬分業の原則である処方箋の義務発行は当然規定してあるが、骨抜き乃至不完全といわれる所以のものは、医師の調剤を認める特例が多いことである。

従つて問題は今後にある。原則的な分業制度を土台として不完全な部分を修正せねばならぬ。

実施一年を省みて

ところで斯かる医薬分業が実施されて丁度一年余になるが、如何なる成果が挙つているだろうか。期待に比して処方箋による薬局調剤は尠い。而し社会保険における調剤報酬請求書からみると、昨年実施月の四月は一、四七七件、一、八三八枚であつたのが、本年一月には五、五九七件、八、六七二件と少し宛ではあるが増加している。

処方箋の出ない理由としては「医師の手前処方を貰つてわざわざ薬局に行けない」「かかりつけの医者に全部まかせるという習慣から抜け出せない」等、医療に関する国民の封建思想がなかなか脱却出来ないようである。

腐敗毒〝はあり得ないか〟

衛生化学教授　三雲隆三郎

食品によつておこる危害

食品によつておこる危害の一つに食中毒があることは、誰でも知つているところである。ところで、古くからの食中毒原因別統計表をみると、いろいろな化学的原因による食中毒（化学的食中毒）の外に、細菌学的原因による食中毒（細菌性食中毒）として、例えばボツリヌス菌とかブドウ球菌のような毒素型食中毒菌がみられる。その他、また古くから統計をみると、いわゆる食品の腐敗に原因する食中毒の件数が、原因不明の食中毒ともに、沢山上つている。

このうち、腐敗中毒が多かつたのは、戦前が戦後に比べて、食中毒に対する化学的並びに細菌学的検討がむしろ科学性を欠いていた関係から、中毒本体の判定が不可能な事件の場合、現角その原因をいわゆる食品の腐敗にかこつけた結果の現われであつた訳である。

腐敗しかし

しかし、戦後は、こうした批判が段々厳しくなつた結果、いわゆる腐敗中毒なるものに対しては、相当疑いがかけられるようになり、遂には中毒統計からも、中毒原因別として腐敗の項が削られるような傾向にさえなつてきた。それは、いわゆる腐敗した食品は官能的にもはや食用し得ないから、腐敗中毒はあり得ないというのである。こうしたことは従来現角原因不明のものは腐敗に押しつけたがる非科学性を抑制する意味から、一応無理からぬようにと思われる。

ただ、食品の腐敗と中毒ということの間に何等かの関係があることを必ずしも全面的に否定し得ないものと、永らくの経験上考えてきた自分達としては、中毒原因別から腐敗の項を抹消するのは、少々残念な気がしていた訳である。

ところが、いまの自分が、非常に興味をもつておうとすることは、腐敗なるものの考え方の相違で、いわゆる腐敗中毒なるものもあり得るということである。

詳しいことは薬学雑誌千葉大学腐敗研究所宮木氏の報告に譲るとして、結論的にいつて、なるほど腐敗が相当進行したものは、食用し得ないものであるから、中毒原因とはなり得ないであろう。しかし、まだ官能的に腐敗を感知し得ない、いわゆる腐敗の初期過程において、既に腐敗毒を生じ、著しく有害化することがあり得る。すなわち、腐敗毒とは、病原菌や毒素その他を含有しない食品が、いわば単なる腐敗過程に随伴して生ずる有毒性の本体をさす。

例

えば、カニ罐詰を開罐して空気中に曝したカニ肉を28度で培養し、6時間ごとに自然腐敗の進行と毒性化の程度をみた実験において、毒性は2時間後から出現、18時間後最強、次に次第に減弱、48時間後、滅減した。これに対し、腐敗は最強の18時間後頃から始まり、24時間後には官能的に著明になつた。すなわち、初期腐敗の頃に毒の産出があり、腐敗の進行とともに毒はかえつて減少することが観察された。一方、無菌的に保持したカニ肉には毒性が認められなかつた。結論として、カニ罐詰肉の自然腐敗過程18時間前後に出現する毒性の本体は B.subtilis 及び B.cereus そのものであつた。この2種の菌は、元来は無毒であるが（食中毒菌でも病原菌でもない）18—24時間培養により、食品中での繁殖過程において一過性に菌体自身が有毒化する。

次に、千葉産のサンマ桜干（味淋干）東京都その他で集団中毒事件をおこしたもののうち、長野県での中毒残品について行われた実験結果を簡単に述べると、腐敗の初期過程において、すでに腐敗アミンとして相当多量のヒスタミン（検体100g当り四五〇—五〇〇mg）を生じており、これだけの量では人に中毒をおこさせるには不足であるが、これが更に同時に生じた少量の他の腐敗アミン類と協働作用（Synergism）をおこして著るしく毒性を増強し、腐敗毒の本体となることがわかつた。

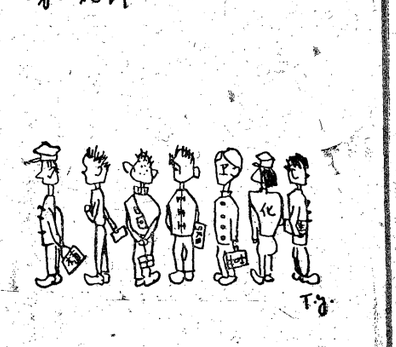
以

上のことから、食品は往々として、その初期腐敗過程において生ずる腐敗毒がその毒性の本体となつて、いわゆる腐敗中毒をおこすこともあり得る訳であり、こうした毒は、殊にアレルギー性中毒の場合とは密接な関連がある。

（本学・衛生裁判化学教室教授）

東薬戯評

山路たどる



薬の知識 —3—

感冒と抗ヒスタミン

感冒の原因療法の研究されて居つて居り、広告の宣伝文句には、強くその事が、ウタツテある位である。

だが Comon cold Virus を人体に接種した際、抗ヒスタミンが、発病の阻止並びに経過に全く影響を与えない事が証明された。最初に感冒と、アレルギー性の症状のものとを含めて治療薬を出した処に手落があつた様で、そのまま報告した結果この様な反する臨床結果が出、原因療法剤としては失格してしまつたのである。しかし対症療法的には使われる。感冒病状を表わすものの中に、アレルギーに基くものがなかなかあるが即ちアレルギー性鼻炎とか細菌性アレルギーに基く感冒症状等である。又アレルギー体質の小児は気管感染症に罹ると、如何なる種類のものでも、喘息発作を伴うと云われ、この場合抗ヒスタミンは有効と云われる。更に、アレルギー反応の無い方が、感染に対する粘膜抵抗は高いと云われ、この場合は間接的に粘膜の抵抗性低下を防止する作用があると云われる。次に主な市販品の組成を比較してみる。何れも一回分の組成。

ベンザ
トリペレナミン二〇ミリグラム（抗ヒ剤）
フエナセチン　二〇
スルピリン　二〇〇
カフエイン　二八
エフエドリン　八
燐酸コデイン　四・八
ビタミンB1　四
サリチルアミド　六〇
ムルチノンS
塩酸プロメタジンル（抗ヒ剤）　二五〇
フエナセチン　九〇
アミノピリン　四五
カフエイン　六
エフエドリン　四・五
メジユン
プロフイリン　一〇
ダンA
アネルゲンT　七〇（抗ヒ剤）
フエナセチン　二三五
スルピリン　二四
カフエイン　三五
エフエドリン　一〇
燐酸ヒドロコデイン六
ビタミンC　二〇
ビタミンB1　五
スーパーアナビスト
トンシールアミン四〇ミリグラム（抗ヒ剤）
フエナセチン　一〇〇
アミノピリン　八〇
カフエイン　一〇
エフンドリン　一二
ビタミンB1　二
グアヤコールグリセリンエーテル　一〇
コルゲンS
クロルトリメトン（抗ヒ剤）　二ミリグラム
フエナセチン　二〇〇
アミノピリン　一〇〇
カフエイン　三〇
ピラビタール　一〇〇
エトキシベンツアミド　五〇
強力ルル
クロルトリメトン八（抗ヒ剤）
フエナセチン　二二〇
アミノピリン　六〇
カフエイン　二八
エフエドリン　八
燐酸ヒドロコデイン四・八
ピラビタール　八〇
ビタミンB1　四
〃　B2　二
〃　C　二八
（薬剤学教室）

みんな まっ白！
一度試して下さい
白地は雪のように
色柄物は色鮮やかになります。
25g ¥60, 43g ¥100
螢光洗剤
ホワイトシーツ
水晶鹸本舗
エステー化学工業KK

欧米名画を50円で
5月14日～20日
女狙撃兵
マリユートカ
21日～27日
王様と私
28日～6月3日
ボワニー分岐点
6月4日～10
美しき想い出
伊勢丹横TEL(35)3270
新宿
セントラル

お気に召す調髪
Barber Ōkubo
東薬大御指定　戸塚前

皆様の
校内食堂
日本料理・中華料理・西洋料理

毎度有難うございます
更科そば
嘉津味屋
東京薬大前 (37) 9056

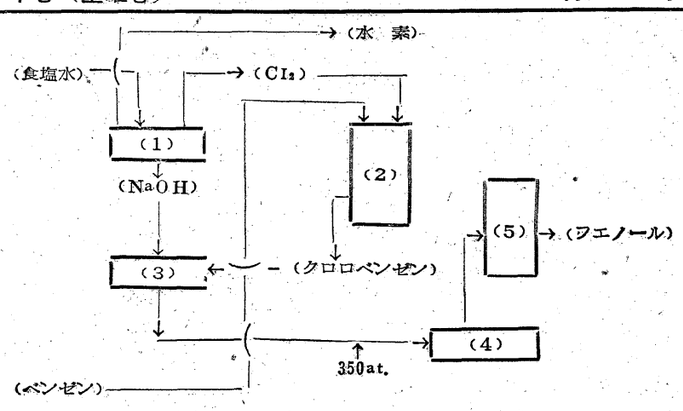
D. P. E. & camera
NEW PHOTO
953, 4-Kasiwagi Sinjuku
TEL (37) 2715

レスタミンコーワの新製品とびひに効く……
レスタミンコーワG軟膏
一〇瓦チューブ入一〇〇円
とびひ・おしめかぶれ・あせものより等じめじめしたところもすぐ乾きます。効きめが早く肌を荒しません。赤ちゃんにも安心して使えます。
慢性のじんましんや喘息に レスタミンの2倍永く効く
ネオレスタミン ダブル錠
二〇錠入 二〇〇円
じんましんの薬…抗ヒスタミン剤
レスタミンコーワ
錠剤・軟膏 100円
マダ知らない人がいる！
じんましんになるからとおいしい魚を恐がつて食べない人がまだいます
レスタミンを知らないで……
船や車に酔うからと坊やの遠足ひき止めて行かせぬ親がまだいます
レスタミンを知らないで…

理化学器械一般
ハカリ・計量器
試験用薬品・医薬品・文房具販売
新光理化学商会
代表　脇　正
営業所　中野区新井町四八九
新宿区柏木（東京薬科大学内）
TEL (37) 八〇三三番

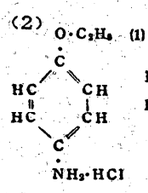
若人の初夏
軽快な背広
スタイルで
東京薬科大学
指定
有限　岩田洋服店
日毛学生服レインコート、ズボン
新大久保駅前店既製服部

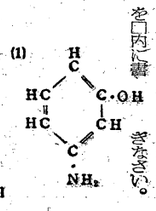
第十三回国家試験問題（2）



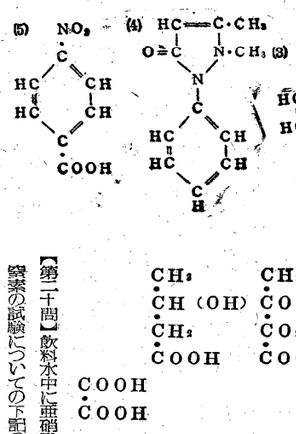
【第十四問】下図は流相法によるフエノール合成工程の系統図である。□内に適当した施設の名称を記入しなさい。

【第十五問】アセトアニリド：□
アミノピリン……□
塩酸プロカイン……□
ズルチン……□
パラアミノサリチル酸ナトリウム……□





上記五種の薬品は、それぞれ下記化合物の一つを原料として製造される、対応する原料の番号を□内に書きなさい。



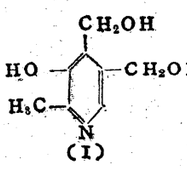
【第十七問】薬剤学試験として下欄（左端）の項目の測定に使用される器具の欄に○印をつけなさい。

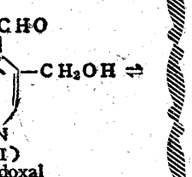
アスマン通風湿度計
黒球寒暖計
カタ寒暖計
風速計
（1）気温（2）気動（3）熱輻射（4）感覚温度

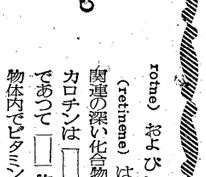
【第十八問】次の生物学製剤が下の分類いずれに属するかを番号で記入しなさい。

（1）BCG（2）ジフテリア血清（3）ジフテリアトキソイド（4）痘苗（5）腸チフスワクチン

【第十九問】下記の化合物中、異常尿に排泄されるが、いわゆるケント体に該当しないものには×印をつけなさい。







【第二十問】飲料水中に亜硝酸性窒素の試験についての下記の記述のうち、正しいものに○印を、正しくないものに×印をつけなさい。

亜硝酸塩は無毒なので試験の必要はない。

亜硝酸塩は主として有機物による汚染を指示するので試験の必要がある。

亜硝酸塩は有毒なので試験する必要がある。

飲料水中には10p.p.m以上の亜硝酸塩は検出されてはならない。

飲料水中には特別の場合を除いて亜硝酸は検出されてはならない。

【第二十一問】次の文章中□内に適当の字句を記入しなさい。

β—カロチン（β—Carotene）およびレティネン（retinene）はビタミンAと関連の深い化合物である。β—カロチンは□□□物質であつて□□物質に存し物体内でビタミンAに変る。レティネンはビタミンAの□□基が□□□基に酸化されたもので、網膜の桿体細胞の色素□□□の構成分である。

【第二十二問】次の三種の化合物はビタミンB6として有効なものである。（I）及び（III）その名称を記入しなさい。また Pyridoxal-Phosphate が補酵素として作用する酵素に○印を付し、補酵素とならないものに×印を付しなさい。

Pyridoxal

iPyridoxal-Phospha te が補酵素となる酵素

(1) transaminase □
(2) Carboxylase □
(3) be Cardoxylase □

【第二十三問】ヘロイン及びモルヒネで中毒した疑のある死体臓器からヘロインとモルヒネを分離抽出するには次の方法による。その文章中の□内に適当の語を入れなさい

検体を酒石酸酸性でアルコールで抽出し、アルコール抽出液を蒸発した残渣について

（1）水酸化アルカリ性にして□□で抽出すると□□層に□□が移る。

（2）水酸化アルカリ性の水溶液を□□アルカリ性にして□□で抽出すると□□が移る

【第二十四問】副腎皮質から現在数種のホルモンが分離されているが、生理作用によつてそれを塩類代謝に関係あるものと、含水炭素代謝に関係あるものとに大別することが出来る。次に記したホルモンはそれぞれその何れの群に属するか、下欄の該当する項へ番号で記しなさい。

(1) Desoxycorticosterone
(2) Corticosterone
(3) Hydrocorticosterone
(4) Aldosterone

塩類代謝に関係あるもの……
含水炭素代謝に関係あるもの…

【第二十五問】下記物質中、含窒素化合物であるものに○を、ないものに×印をつけなさい

Theobromine
Amygdalin
Penicillin
Salicin
Arbutin

【第二十六問】次の科に属する薬用植物から調整した日本薬局方に収載する生薬をそれぞれ一種書きなさい

Poly onaceae
Solanaceae
Umbelliferae
Rosaceae
Leguminosae

【第二十七問】下記薬用植物の産地、成分の正しいものに○を、正しくないものに×を□内に記入しなさい

□1 Sophora japanica　Linnaeus　日本
□2 Saponaria officinalis　Linnaeus　ヨーロッパ
□3 Uragoga Ipecacuanha　Baillon　地中海沿岸
□4 Phellodendron amurense　Ruprecht　日本
□5 Picrasma ailanthoides　Planchon　南米北部

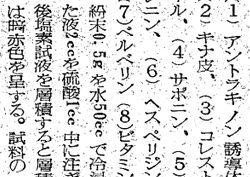
【第二十八問】次の成分を含む精油の名称をそれぞれの下欄内に記しなさい

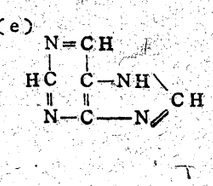
Ascaridol
Menthol
Eugenol
Thymol
Zimtaldehyd

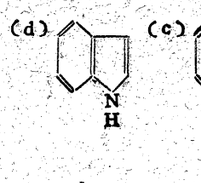
【第二十九問】次の構造式で示す物質の名称を書きなさい

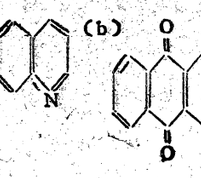
分子内に又、(a)—(e)を骨格とする生物質を次のものから選んで当該欄に記入しなさい

Caffeine, Carotine, emodine, ephedrine, quinine, tryptophane, Vitamin B1, Vitamine K.









【第三十問】次の文章中□□内に適当な字句を記入しなさい

腎臓の腎小体では血液中の血球及び□□以外の成分が□□されて、尿細管には塩類、□□、水分等の□□が行われる

【第三十一問】次の文章中、□□内に適当な字句を記入しなさい

体温が一定に保たれるのは熱の発生と放出が平衡を保つためである。その調整は□□にある温熱中枢によりなされる。体温の発生は主に□□と□□の活動により、放散は主として□□によつて行われる。殊に□□は蒸散により気化熱が奪われるため、体熱放出に甚だ有効である（続く）